



台北市・横浜市アーティスト交流プログラム2014
The Artist Exchange Program Between Taipei and Yokohama

許 喬彦 / Hsu Chiao-Yen
縛られて、漂う
GO or STAY

2015年4月10日[金]～22日[水] 11:00～19:00(最終日17:00まで)
11:00 - 19:00 Friday, Apr. 10 - Wednesday, Apr. 22
(Closed at 17:00 on the 22nd)

BankART Studio NYK 1F/ Mini ギャラリー 入場無料
BankART Studio NYK / Mini Gallery Free admission

オープニングパーティ 4月10日[金] 18:30～

Opening reception : 18:30 on Friday, Apr. 10

許 喬彦 / Hsu Chiao-Yen

縛られて、漂う

GO or STAY

2015年4月10日[金]～22日[水] 11:00～19:00(最終日17:00まで)
BankART Studio NYK 1F/ Mini ギャラリー 入場無料
オープニングパーティ 4月10日[金] 18:30～

今回の横浜滞在は、自分自身の人生ではじめて海外でレジデンスする経験だった。また、一人旅も初めてのことであった。わたしは、期待に胸を膨らませ、日本の、横浜のBankART1929に到着した。近くの日本式アパートに落ち着き、日本人の日常生活を体験することがスタートした。

わたしは毎日住まいとバンカートとの間を歩いて行き来しながら、小さな店の入り口に、のぼり旗が立てられ、宣伝や看板になっているのを目にした。そんな店の一つに入って買い物すると、出る時にはいつもプラスチックバッグを手にしている。パンひとつ、ミネラルウォーター1本だというのに。そこで、毎日の生活で手にするプラスチックバッグを集めてみるのが、わたしの楽しみになった。そこに、この場所の文化の細部を嗅ぎ取ることができた。

私はあるとき近くの神社を訪れた。すると、そこにも無数の幟旗が風にはためいて、そこら中に立てられているではないか。旗には、献金をした人ひとりびとりの名前が記されている。この光景は、精神性のある儀式のようでもあり、またリアルな情報伝達が効率よく成される様のものである。思うに、幟は何より日常の情報伝達と告知機能を持っている。形象と文字が一体となって、たえず揺れながら近づき遠く、情報の運び手である。しかしそこには、物質的消費だけでなく、崇高な精神性のある隠喩も潜んでいる。見方を変えれば、幟は、短く、また長い記憶をとどめているのだと思う。そこで、私は幟を創作の素材にすることにした。環境と融合したインスタレーション作品として、私が今回の滞在制作で得た、精神と生活における経験の一コマとしたい。

許 喬彦

台北国際芸術村 (Taipei Artist Village) と BankART1929 は平成17年度から毎年アーティストを相互に派遣し、各施設で約90日間のレジデンス制作を行っています。10回目を迎えた平成26年度は、台北から許喬彦氏、横浜からサンドラムがそれぞれ参加しました。許氏は2015年1月24日から4月23日まで滞在し、今回の展示で成果発表を行います。

台北市・横浜市アーティスト交流プログラム

横浜市は、「創造都市(クリエイティブ・シティ)」の実現を目指し、文化芸術の創造性を活かして都市の新しい価値や魅力につなげていく取り組みを進めており、都心臨海部を中心に、アーティストやクリエイターが創作・発表・滞在(居住)しやすい環境づくりを推進しています。また、横浜市は、世界に開かれた国際都市として、アジア諸都市等とのネットワークづくりに取り組んでおり、パートナー都市である台北市とは、芸術文化、スポーツ、図書館などさまざまな分野での交流を進めています。芸術分野では、平成17年度から、芸術家支援の分野などで国際的に豊富な実績をもつ台北市との間で、芸術家を相互に派遣する「芸術家交流事業」をスタートし、それぞれの都市から派遣された芸術家が、市民や現地の芸術関係者との交流を深めています。

(横浜市文化観光局)



上:Markers (2012)

上:The Molding Room (2011)

下:Tomography - The Space of Plus#3 (2012)

下:My Room (2012)

許 喬彦 / Hsu Chiao-Yen / シュ・チアオイエン

1990年8月24日台湾嘉義市に生まれる。朝陽科技大学インテリアデザイン科卒業、国立台南芸術大学造形研究所在籍。現在は、ミクストメディアによるインスタレーションを制作する。素材と空間を容容させることにより、時間と痕跡の成長と衰退を表現する。視覚に訴える創造的言語を駆使して、人間の記憶にある肉感的な外形を再構成する作品を生み出している。

【学歴】

国立台南芸術大学造形研究所入所
朝陽科技大学インテリアデザイン 学士課程修了

【個展】

- 2014 「Outline」 就在芸術空間(台北)
- 2013 「断層掃描」 有為空間(台中)
- 2012 「累加」 黑白切芸術空間(台中)
- 2011 「The Picnic Project」 20号倉庫(台中)

【グループ展】

- 2013 台湾美術新鋭展平面創作部門 台中市港区アートセンター(台中)
- 2013 新北市創作新人賞 新北市アートセンター(台北)
- 2013 第11回桃園創作賞(桃園)
- 2013 Bright Light 国立台南芸術大学造形研究所グループ展(台南)
- 2012 The Story of Shape About Small and Flat 国立台南芸術大学造形研究所グループ展(台南)
- 2012 新北市美術展 新北市アートセンター(台北)
- 2012 新北市創作新人賞 新北市アートセンター(台北)
- 2011 許喬彦・呉孟維二人展 20号倉庫(台中)

【受賞等】

- 2013 台湾美術新鋭展平面創作部門ファイナリスト(台中)
- 2013 新北市創作新人賞ファイナリスト(台北)
- 2013 第11回桃園創作賞ファイナリスト(桃園)
- 2012 新北市美術展佳作(台北)
- 2012 新北市創作新人賞佳作(台北)

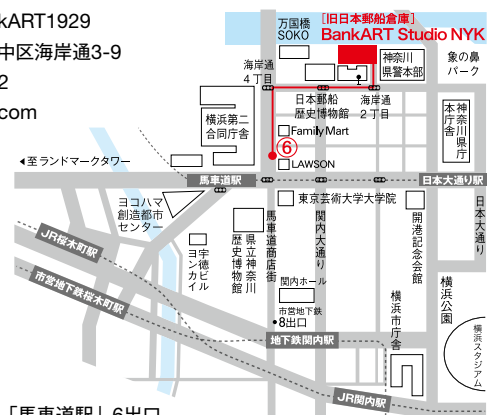


お問い合わせ BankART1929

〒231-0002 横浜市中区海岸通3-9

TEL : 045-663-2812

info@bankart1929.com



アクセス

横浜みなとみらい線「馬車道駅」6出口

【赤れんが倉庫口】徒歩4分